



## ANA Future Promiseの取り組みを紹介します

ANAグループでは、「ANA Future Promise」のスローガンのもと、持続可能な社会の実現と企業価値向上を目指し、「環境(Environment)」、「社会(Social)」、「ガバナンス(Governance)」に配慮したESG経営を推進しています。今回は「食」に関わる新しい取り組みをご紹介します。

**環境にやさしい食をご提供～調理残渣の循環型仕組み第2弾、放置竹林、フードロス課題解決への取り組み～**  
2022年9月1日（木）以降、以下の通り、環境にやさしい食の取り組みを開始します。

12



### 1. 「ケールフォカッチャ」の機内食提供 <調理残渣の循環型仕組み第2弾>

機内食調理時に発生する残渣からリサイクルされた堆肥を使用して育った“ソフトケール”を2022年3月より国際線エコノミークラス（一部路線を除く）機内食のサラダとして提供し、調理残渣の循環型の仕組みを完成させました。この度、調理残渣の循環型の仕組みの第2弾として、ソフトケールのペーストを生地に練りこんだケールフォカッチャを国際線ファーストクラス・ビジネスクラスの機内食で提供します。

#### ◆提供時期、対象クラス・路線

2022年9月1日（木）～11月30日（水）

ANA国際線ファーストクラス・ビジネスクラス 日本発全路線（一部路線を除く）



ケールサラダ



ケールフォカッチャ

### 2. 純国産100%メンマ「延岡メンマ」の機内食提供 <放置竹林の課題への取り組み>

日本国内の放置竹林課題を解決するために生まれたLOCAL BAMBOO株式会社\*の「延岡メンマ」を国際線ファーストクラスの機内食で提供します。

#### ◆提供時期、対象クラス・路線

2022年9月1日（木）～11月30日（水）

ANA国際線ファーストクラス 日本発全路線（一部路線を除く）

\*LOCAL BAMBOO株式会社：<https://localbamboo.co.jp/>



延岡メンマ

### 3. 社員食堂での「古米」活用の開始 <フードロス削減への取り組み>

10月より、株式会社フードロスバンク\*と食品廃棄の課題をテーマとして連携し、ANAグループ総合トレーニングセンター（ANA Blue Base）の社員食堂において、品質に課題はなくとも収穫から月日が経過したことにより通常流通から外れてしまった「古米」を採用します。フードロス削減への貢献とともに、社員それぞれがフードロス削減に関わることで、社員意識の向上も目指してまいります。

\*株式会社フードロスバンク：<https://www.foodlossbank.com/>

➤ ANA Future Promiseの取り組みについて <https://www.ana.co.jp/ja/jp/topics/ana-future-promise/>

## INTERNATIONAL

## 日本入国に伴う制限の緩和およびファストトラックについて

2022年8月25日に、日本政府より、水際対策の一環であった「出国前検査における陰性証明提出」について見直しが発表されましたので、以下の通りご案内いたします。

これまで、日本へ入国される方はワクチン接種の有無に関わらず、全員に対して出発72時間前以内の陰性証明書の提示が義務付けられていました。今回の発表により、2022年9月7日以降に日本へ入国される全ての方は、**ワクチン接種証明書を保持している場合(ワクチン3回目接種済み)に限り、陰性証明書の提示が免除**されます。

適用日時	～2022年9月6日	2022年9月7日～
対象者	滞在していた国、地域に関わらず全員	滞在していた国、地域に関わらず全員
変更内容	出国前72時間以内の陰性証明書の提出	ワクチン接種証明書を保持している場合は 出国前72時間以内の陰性証明書の提出免除

※搭乗する航空機の到着予定時刻が、2022年9月7日午前0時（日本時間）以降の入国者が新たな措置の対象です。尚、有効なワクチン接種証明書を保持していない場合、現行通り陰性証明書を提出が求められますので、ご注意ください。

### ファストトラックについての重要なお知らせ

2022年9月7日より適用の制度変更に伴い、「MySOS WebまたはMySOS アプリ」での検疫手続事前登録の際には、「ワクチン接種証明書」または「出国前72時間以内の陰性証明書」のいずれかが審査完了になると、**画面が緑色または青色に変わる**ようになります。

➤ 厚生労働省・入国者健康確認センター <https://www.hco.mhlw.go.jp/>



## INTERNATIONAL

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う各国における出入国規制や検疫体制、需要動向等を踏まえ、2022年9月16日から2022年10月29日までの追加分および2022年10月30日から2023年3月25日までの国際線運航計画をご案内いたします。運休・減便に伴い、ご利用のお客様にはご不便をおかけして申し訳ございませんが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

### 【2022年9月16日～10月29日 追加分】

エリア	都市	路線	運航予定便数	前回との変化	備考
北米	ロサンゼルス	羽田＝ロサンゼルス	5往復/週 (月・火・木・金・日) (NH126/125)	増便	9/18～ 月、日曜運航
	シアトル	成田＝シアトル	6往復/週 (火・水・木・金・土・日)	増便	9/16～ 水、金曜運航
アジア	バンコク	羽田＝バンコク	7往復/週 (NH849/848)	増便	9/18～ 月、水、木、日曜運航
欧州	フランクフルト	羽田＝フランクフルト	5往復/週 (月・火・木・金・土) (NH223/204)	増便	10/4～ 火、木曜運航

### 【2022年10月1日～10月29日 追加分】

エリア	都市	路線	運航予定便数	前回との変化	備考
アジア	台北	羽田＝松山	5往復/週 (月・火・水・金・土)	増便	10/4～
	デリー	羽田＝デリー	5往復/週 (月・水・金・土・日)	増便	10/1～

### 【2022年10月30日～2023年3月25日までの運航計画 以前からの運航継続路線】

エリア	都市	路線	運航予定便数	前回との変化	備考
北米	ワシントンD.C.	成田＝ワシントン D.C.	4便/週 往路 (月・火・金・土) 3便/週 復路 (水・木・日)	継続	運航曜日変更
	サンフランシスコ	成田＝サンフランシスコ	7往復/週	継続	
	ニューヨーク	羽田＝ニューヨーク	7往復/週	継続	
	シカゴ	成田＝シカゴ	7往復/週	継続	最新型ファーストクラス「THE Suite」・ビジネスクラス「THE Room」シート搭載機
	ヒューストン	成田＝ヒューストン	3便/週 往路 (水・木・日) 4便/週 復路 (月・火・金・土)	継続	運航曜日、便数変更
	ロサンゼルス	成田＝ロサンゼルス 羽田＝ロサンゼルス	7往復/週 7往復/週(NH106/105)	継続 継続	
	メキシコシティ	成田＝メキシコシティ	7往復/週	継続	
中国	北京	成田＝北京	1往復/週 往路 (月) 2往復/週 復路 (月・木)	継続	
	深圳	成田＝深圳	1往復/週 (月)	継続	
	青島	成田＝青島	1往復/週 (水)	継続	
	広州	成田＝広州	1往復/週 (水)	継続	
	上海	成田＝浦東	1往復/週 (日)	継続	
	杭州	成田＝杭州	1往復/週 (木)	継続	
アジア	香港	成田＝香港	3便/週 往路 (火・金・日) 復路 (月・水・土)	継続	
	バンコク	成田＝バンコク	7往復/週	継続	* 1
		羽田＝バンコク	7往復/週 (NH849/848)	継続	
		羽田＝バンコク	7往復/週 (NH847/850)	継続	
	ハノイ	成田＝ハノイ	7往復/週	継続	
	ホーチミンシティ	成田＝ホーチミンシティ	7往復/週	継続	* 1
		羽田＝ホーチミンシティ	7往復/週	継続	
	ジャカルタ	成田＝ジャカルタ	7往復/週	継続	* 1
	ムンバイ	成田＝ムンバイ	3往復/週 (火・木・土)	継続	
	デリー	羽田＝デリー	5往復/週 (月・水・金・土・日)	継続	
	マニラ	成田＝マニラ	7往復/週	継続	* 1
羽田＝マニラ		7往復/週	継続		
シンガポール	成田＝シンガポール 羽田＝シンガポール	7往復/週 7往復/週 (NH841/844)	継続 継続		
クアラルンプール	成田＝クアラルンプール	7往復/週	継続	* 1	

### 【増便、調整中 路線】

エリア	都市	路線	運航予定便数	前回との変化	備考
北米	ロサンゼルス	羽田＝ロサンゼルス	7往復/週 (NH126/125)	増便	
	サンフランシスコ	羽田＝サンフランシスコ	7往復/週	増便	
	シアトル	成田＝シアトル	7往復/週	増便	12/1～ 7往復/週
	ワシントンD.C.	羽田＝ワシントン D.C.	3便/週 往路 (水・木・日) 4便/週 復路 (月・火・金・土)	増便	
	ヒューストン	羽田＝ヒューストン	4便/週 往路 (月・火・金・土) 3便/週 復路 (水・木・日)	増便	
	シカゴ	羽田＝シカゴ	7往復/週	増便	最新型ファーストクラス「THE Suite」・ビジネスクラス「THE Room」シート搭載機
	バンクーバー	成田＝バンクーバー	5往復/週 (月・水・木・土・日)	調整中	
	ホノルル	成田＝ホノルル 羽田＝ホノルル	2往復/週 (金・土) 5往復/週 (月・火・水・木・日)	調整中 調整中	
アジア オセアニア	シドニー	羽田＝シドニー	7往復/週	調整中	
	台北	羽田＝松山	3往復/週 (月・金・土)	調整中	～10/3 3往復/週、10/4～ 5往復/週
	ソウル	羽田＝金浦	7往復/週	調整中	
	ジャカルタ	羽田＝ジャカルタ	7往復/週	増便	
	シンガポール	羽田＝シンガポール	7往復/週 (NH843/842)	増便	
クアラルンプール	成田＝クアラルンプール	3往復/週 (月・金・土)	増便	* 1、1/1～ 5往復/週 (月・火・金・土・日)	

\* これらの計画は関係当局の認可を前提としています。当日の運航状況により、運航機材が変更となる可能性があります。

\* 1：海外発便は実施期間の開始日と終了日が翌日となります。

\* その他、運休または調整中の路線については、ANAウェブサイトよりプレスリリースをご確認ください。  
<https://www.anahd.co.jp/group/pr/202208/20220823-3.html>  
<https://www.anahd.co.jp/group/pr/202208/20220830.html>

記載の情報は、2022年9月1日時点の情報に基づきます。最新の情報はANAのウェブサイトでご確認ください。